

# 国立大学法人新潟大学 決算報告書

平成 20 年 6 月

# 平成19年度 決算報告書

国立大学法人 新潟大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	18,470	19,533	1,063	(注1)
施設整備費補助金	1,757	1,757	0	
補助金等収入	116	188	72	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	79	79	0	
自己収入	25,487	26,094	607	
授業料, 入学金及び検定料収入	7,557	7,423	△134	(注3)
附属病院収入	17,633	18,323	690	(注4)
財産処分収入	26	28	2	(注5)
雑収入	271	320	49	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,992	2,218	226	
産学連携等研究収入	1,187	1,295	108	(注7)
寄附金収入	805	923	118	(注8)
長期借入金収入	1,854	1,852	△2	(注9)
承継剰余金	0	32	32	(注10)
目的積立金取崩	0	103	103	(注11)
計	49,755	51,856	2,101	
支出				
業務費	37,724	37,062	△662	
教育研究経費	21,267	19,448	△1,819	(注12)
診療経費	16,457	17,614	1,157	(注13)
一般管理費	3,570	3,761	191	(注14)
施設整備費	3,690	3,688	△2	(注15)
補助金等	116	189	73	(注16)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,992	2,030	38	
産学連携等研究費	1,187	1,231	44	(注17)
寄附金事業費	805	799	△6	(注18)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	2,651	2,571	△80	(注19)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	12	13	1	(注20)
計	49,755	49,314	△441	
収入-支出	0	2,542	2,542	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、平成18年度退職手当及び特別教育研究経費等の予算残を繰り越したため、予算金額に比して決算金額が1,063百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、受入による増のため、決算金額が72百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学金及び検定料収入については、志願者数の減及び、休学者の増加等により、予算金額に比して決算金額が134百万円少額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、患者数の増加に努めたこと等により、予算金額に比して決算金額が690百万円多額となっています。
- (注5) 土地売り払い額が予算金額に比して決算額が2百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、財務収入及び特許権等収入の増収に努めたことにより、予算金額に比して決算金額が49百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入については、産官学連携推進に努めたため、予算金額に比して決算金額が108百万円多額となっています。
- (注8) 寄附金収入等については、産官学連携推進に努めたため、予算金額に比して決算金額が118百万円多額となっています。
- (注9) 長期借入金収入については、契約額が予定よりも廉価となったため、予算金額に比して決算金額が2百万円少額となっています。
- (注10) 承継剰余金については、18年度の予算残を繰り越したため、決算金額が32百万円多額となっています。
- (注11) 大学の戦略上、機動的に資金を投入したため、決算額が103百万円多額となっています。
- (注12) 教育研究経費については、退職者が見込より少数であったこと等により、予算金額に比して決算金額が1,819百万円少額となっています。
- (注13) 診療経費については、患者数の増加等により予算金額に比して決算金額が1,157百万円多額となっています。
- (注14) 一般管理費については、職員の退職者が見込より多数であったこと等により、予算金額に比して決算金額が191百万円多額となっています。
- (注15) 施設整備費については、平成19年度事業の「放射線画像情報統合管理システム」が、予定よりも廉価で契約することができたこと等に伴い、予算金額に比して決算金額が2百万円少額となっています。
- (注16) 注2に示した理由により、予算金額に比して決算金額が73百万円多額となっています。
- (注17) 注7に示した理由により、予算金額に比して決算金額が44百万円多額となっています。
- (注18) 寄附金事業費については、予算金額に比して支出減となり、決算金額が6百万円少額となっています。
- (注19) 借り入れる時期や利率が予算積算上と異なることによって生じる差額等により、予算金額に比して決算金額が80百万円少額となっています。
- (注20) 財務・経営センター施設費納付金については、土地売り払い額が予算金額に比して決算額が1百万円多額となっています。